

# ながぬま



— 地熱育苗センター トマト苗ポット植替え開始 —

## ながめまグリーンライス生産協議会 定期総会開催

3月16日、農協大会議室において、ながめまグリーンライス生産協議会の第22回定期総会が開催されました。

成田会長の開会挨拶から始まり、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画（案）、役員改選について審議され、原案の通り承認されました。総会終了後、栽培講習会が行われ、ホクレン岩見沢支所米穀課垣内氏より、米をめぐる情勢と今後の取組みについて説明が行われました。その

後、普及センターの西原専門主任よりそらゆきの疎植栽培についての紹介があり、有意義な講習会になりました。

当協議会の役員は次の通りです。

会長 成田 正夫  
（代表理事組合長）  
副会長 真田 隆弘  
（「ながめま健康米」生産部会長）  
副会長 堂林 克敏  
（営農委員長「ゆめぴりか」生産部会長）



開会挨拶をする成田会長



講習会に聞き入る生産者

## ながめま麦・大豆生産流通協議会 定期総会開催

3月16日、第17回ながめま麦・大豆生産流通協議会定期総会が、ながめま農協大会議室において開催され、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画（案）、役員改選等について審議を行い、承認されました。平成27年度より地区全体の収量底上げを目指す取組みとして、当協議会主催による「小麦・大豆共励会」を開催し、小麦部門・大豆部門で各行政区を作付面積順に3グループに分けて、小麦部門で24区・31区・市街区、大豆部門で31区・15区・1区が第1位に輝きました。地区別の製品

反収ポイント・過去3カ年からの増収ポイントを基に審査し、優秀な成績を収めた地区を総会において表彰いたしました。また、総会終了後は、ホクレン岩見沢支所工藤主査、ながめま農協村井営農コンサルタント、普及センター橋本係長を講師に迎え、麦・大豆を巡る情勢について

の説明や、優良事例の紹介を踏まえ、当協議会の新役員は次のとおりです。

会長 柴田 佳夫（専務理事）  
副会長 堂林 克敏（営農委員長）  
副会長 漆原 衛（27区麦大豆役員）



議事を進行する柴田会長



共励会受賞式



麦・大豆講習会

## 女性部役員・理事研修

3月7日、女性部の本年度理事と役員15名で北海道コカ・コーラボトリング（株）の研修を行いました。

北海道コカ・コーラの工場見学では、製品に使う水を地下から汲み上げることや缶コーヒーの砂糖やミルクは道産品を使用していることなどを聞き、工場内倉庫では機械が自動で商品を搬入しているのを見学しました。工場が北海道なので道産食材を使用していることを聞くことと身近に感じるもので、役員と理事もこの研修を通して親しみを感じることができました。

ホクレンくるるの杜での昼食はバイキング形式で道内各地の食材を使ったお料理が並べられていました。野菜の価格が高騰している中で道産の新鮮な野菜を使った料理はとても美味しく食事中の話も弾んでいました。直売所では全道各地のJAが販売する商品を手に取り家族へのお土産を購入していただきました。



## 女性部『生活展』開催



3月23日、6地区12名が出展し、Aコープ店内において生活展を開催しました。Aコープのチラシにも掲載していただいたおかげで、たくさんのお客様が足を止めて作品を見て購入してくださいました。毎年楽しみに来てくださる方もいるので部員皆さんの創作の技術もどんどん上がっています。

## 女性部部会活動報告

### ☆「ライラック部会」

3月23日、21名が参加し「春を待つアレンジフラワー」をテーマに、作品作りにチャレンジしました。一足先にお部屋を花で飾り春を心待ちに出来る作品が出来上がりました。



## フレックシブミス活動

### ☆「スポーツ交流会」

2月27日に「ユニカール」、3月13日に「ボウリング」の大会を行いました。ユニカールは昨年好評で、冬季オリンピックのカーリングの影響もあり「そだねー」と言いながらストーンを投げる加減の調整や点数を取るための作戦などとても盛り上がりました。



### ☆「フレキシブミス部員」募集！

JAながめまフレキシブミス部会では新規部員を募集しています。\*お問い合わせは事務局 営農企画課 田中まで TEL 88-2232

**「道恋しよ(ゆめびりか)」販売促進**  
～南々空知地区米生産流通協議会～

3月24日、北広島市くるるの杜において、南々空知地区米生産流通協議会による「道恋しよ・ゆめびりか」の販促直売を行いました。

昨年の空知地区ゆめびりかコンテストでは「JAながめま」がグランプリ、「JAなんぼろ」が準グランプリを獲得、一昨年は「JAそらち南」がグランプリを獲得しており、南々空知3JAの美味しい「道恋しよブランド(ゆめびりか)」を来客者に試食していただきながら販売を行いました。

当日は好天に恵まれ、ミス北海道米も特設ブースでの店頭販売に加わり、用意した35袋(5kg)は夕方までに完売となりました。



**グリーン・ツーリズム 料理研修会開催**

2月22日、りふれにおいて会員16名参加のもと、長沼町グリーン・ツーリズム運営協議会主催による料理研修会が開催されました。



講習会講師には、マオイFOOD研究会の方々をお招きし、ながめま産大豆を使用した手づくりとうふや呉汁、地元野菜を使用した手づくりピザやサラダなど農業体験で訪れた学生へ自分達が作った美味しい農産物を食べてもらいたいと願いながら研修していました。参加された会員の方々は、意見交換をしたり効率の良い方法などを模索するなど、メモをとりながら熱心に研修をしていました。

研修会後は、研修で作った料理をみんなで試食し研修会で良かった点や悪かった点について話をしました。

長沼町グリーン・ツーリズム運営協議会では研修会を企画し、知識修得や多くの交流を行えるように今後も取組んでまいります。

**年金友の会 道内旅行**

3月7日から9日まで、ながめま農協年金友の会の道内旅行が、登別グランドホテルにて会員5名参加のもと2泊3日の日程で実施されました。

滞在中は、登別自慢の温泉に浸かり日頃の疲れを癒し、登別クマ牧場へ行き見学やエサやりをするなど登別を堪能しました。

最終日前夜には飛谷常務を迎えて懇親会を開き、親睦を深めました。帰りの道中は「苦小牧三星本店」へ立ち寄りお菓子やソフトクリームを食べ、海の駅「ぶらっとみなと市場」では新鮮な海産物や果物などをお土産に購入するなどたくさんのお土産と思ってお出抱え帰宅しました。



**青年部親睦ポウリング大会開催**  
 JAながめま青年部

3月17日、千歳フジポウルで72名が参加し青年部親睦ポウリング大会が開かれました。

当日は、個人戦2ゲームが行われ、JA職員や土地改良区職員、NOSA道央南空知支所職員も加わりゲームが行われました。参加者はお互い楽しみながらプレーしていました。

ポウリング終了後、懇親会を開催し上位入賞者や、くじで当選した人へ景品が贈られるなど青年部の部員間の親睦は、もちろん、部員が普段接することのない農業関係団体の職員と交流を深められ、有意義な一日となりました。



**パートナー探しを応援します (会員募集中)**

JAながめまグリーンパートナー実行委員会では、パートナー探しのきっかけをつくる企画として、交流会の開催や婚活に関する情報提供を行います。まだ会員登録されていない方は、当実行委員会へ会員登録し出会うの場へ参加してはいかがでしょうか。きっと素敵な出会いがあるはずです。

農業者・農業後継者の女性会員も募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

◎本年度開催予定交流会

- ・第2回交流会 6月中旬
- ・第3回交流会 11月下旬

グリーンパートナー実行委員会 経営相談課  
 担当 清水・澤谷  
 TEL 88-2229

**『農業用ハウス導入助成』『園芸作物ブランド化支援』『畑作物・野菜生産対策支援』事業のご案内**  
 JAながめま 担い手支援事業 ・ 長沼町 がんばる農家支援事業

意欲ある担い手(組員農家)が、効率的かつ安定的な経営を行うため、JAながめま『担い手支援事業』と、長沼町『がんばる農家支援事業』とが一体となり、新たな作物生産や作付拡大、排水対策、雑草対策に必要な農業用パイプハウスや農業用機械に対する支援を行います。



事業名	『農業用ハウス導入助成事業』(実施期間:平成29年~31年度 3カ年) 『園芸作物ブランド化支援事業』(実施期間:平成29年~31年度 3カ年) 『畑作物・野菜生産対策支援事業』(実施期間:平成29年~31年度 3カ年)
対象者	ながめま農協組員、町内農業者
助成額	事業費の30%(千円未満は切り捨て) ※JAながめま、長沼町がそれぞれ15%助成します。 『農業用ハウス導入助成事業』の助成上限額:事業実施期間中60万円 『園芸作物ブランド化支援事業』の助成上限額:事業実施期間中、1機種60万円 『畑作物・野菜生産対策支援事業』の助成上限額:事業実施期間中、1機種60万円
主な内容	『農業用ハウス導入助成事業』 農業用パイプハウスと一体的に使用する備品・資材(パイプハウス、遮光ネット、換気扇、ボイラー、灌水設備等) ①導入する農業用パイプハウス(新品)は、1棟単位で設置すること ②ハウス導入により、新規または作付拡大となること ③ハウスの単純更新、格納庫等に使用するハウスは対象外とする ④園芸施設共済の加入など、災害等の備えは各自で行うこと ほか
	『園芸作物ブランド化支援事業』 野菜栽培において、低温、長雨、干ばつ、作付拡大に必要な機械(高畦形成機械、マルチ敷設機械、野菜移植機、野菜(セルトレー)は種機、畦間サブソイラー(深耕カルチベーター)、散水機(農業用ハウス灌水設備は対象外))
	『畑作物・野菜生産対策支援事業』 畑作物・野菜栽培において、表面排水対策、雑草対策に必要なとする機械(溝掘り機、畦間散布機)

事業参加希望者は、資材センターで見積書の受付をしておりますので、参加申込書に必要な事項を記入の上、営農企画課まで併せて提出をお願いします。  
 ※様式等におきましては、別途ご案内しております。

お問い合わせ 営農部 営農企画課 TEL 88-2226  
 資材センター TEL 88-2407

# 「担い手育成緊急特別研修事業」研修報告

研修者：長沼町9区 碓井康哲

長沼町15区 青木俊樹

長沼町30区 大橋昂文

研修先：JAカレッジ

研修内容：新規就農者研修

研修期間：平成30年1月7日～

平成30年1月9日

## ●長沼町9区 碓井 康哲

初めに今回の新規就農者研修に参加させていただき誠にありがとうございます。

私は、この研修で農業における経営の内容を少しでも学びたいと思い参加させていただきました。今回の研修で得られた物は想像以上に多く、経営のことだけではなく、同年代の全道の新規就農者の交流を通じて、考え方の違いと熱意、多種多様な作物の知識や同業者との違い、様々な情報と他では得難い体験をさせていただいたことを改めて、ありがたく思いました。

今回の研修で得た経験を有意義に

使い、自分のオリジナルのスキルへと変えて、今後の農業に生かし、より品質の良い作物を出荷できるように努力していきたいと思っています。

## ●長沼町15区 青木 俊樹

新規就農者研修に参加するにあたり、私は参加する前に1年を振り返ってみると漠然と作業を行い、将来農業を自ら経営するにあたって明確な経営目標をたてることなく過ごしていました。

しかし研修に参加し私と同じ後継者の立場の仲間との意見交換や講義に出席することで何のために農業に従事しているか、将来的な経営目標に対し今出来ることはなんなのか、目標が現実となるよう行動できているのか、改めて考えさせられ、とても有意義で価値のある研修となりました。

今後も積極的に研修に参加し、知識と見聞を深め、将来的に安定した経営を継続していけるよう、まずは基礎から確実に学んでいこうと思います。

ます。

また、農家は一人で行っていける仕事ではないので、これまで以上に家族や仲間、地域の方々やコミュニケーションを図り、人のつながりを大事にしていきたいです。とても貴重な研修となりました。ありがとうございました。

## ●長沼町30区 大橋 昂文

今回、1月7日から9日までの3日間、JAカレッジで行われた新規就農者研修に参加いたしました。

JAカレッジに行く際、友人もこの研修を受けていると聞き、少し安心することができました。研修先につき、名簿を見ると長沼町からは自分を含めて3名研修に参加していました。名前を見ても、全く知らず、親しくなるのに良い機会だと思いました。年齢に関しても年上であり、どう話しかければ良いかなどもありましたが、部屋が一緒だったこともあり、親切に接してくれました。

私が印象に残ったことといえば初日と最終日が大きいです。初日では農業経営として、音更町の津島さん、新篠津村の大塚さんが講師としてお話をしてくださいました。大塚さん

にお会いするのは3度目で、畑の視察にも行ったことがあります。前回とは違うお話をしていただき改めて学ぶことが多かったです。夜の食事のときには、同じ就農者と共に交流ができ、とても勉強になりました。最終日は、相互討議を行い、各グループで今後の農家の課題について議論しました。質問も飛び交いとても熱い議論を交わすことができました。

最後には親しくなれた仲間と連絡先を交換し、今後も交流していきたいと思えます。今回の研修は充実した3日間を得ることができました。



## 担い手育成緊急特別研修事業 参加者募集

～農業研修費用の助成をします～

目的	新たな農政改革や諸外国との交渉などで農業の国際化が一層進展する中、国内農業は農業者の高齢化や地域農業の担い手づくりが課題となっています。このことから、農業者自らの課題や今後の農業の将来像を描くために、国内や海外の先進地の視察研修や、後継者が農業知識・技術取得を目的とした研修参加に対する助成事業を実施します。
主催	ながめま農業協同組合
実施期間	平成28年度～30年度までの3カ年間
事業内容	《視察研修事業》 <ul style="list-style-type: none"> <li>国内研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり5万円を上限）（3人以上はグループとして、1グループ15万円を上限）</li> <li>海外研修は、研修に要する経費の2/3以内（一人当たり15万円を上限）（3人以上はグループとして、1グループ45万円を上限）</li> </ul> ※視察研修事業への参加助成は、実施期間内1回までとする ※グループ参加は、6割以上が新たな参加者であること ※生産組織など農協組合員組織主催の視察研修は助成対象から除きます 《農業技術習得事業》 下記の研修先での受講に要する経費 (1)北海道立農業大学校 (2)北海道花き・野菜技術研修 (3)北海道農業協同組合学校など
申込先	農協本所 営農企画課 電話 88-2226
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加報告書の提出を必須要件とし、その内容をJAだよりに掲載いたします。</li> <li>長沼町においても、研修助成事業がございますので、詳しくは、長沼町産業振興課にお問い合わせください。</li> </ul>

## 農業後継者進学資金助成制度

### 農業後継予定者の進学資金の利息負担を助成いたします

ながめま農協独自の農業後継者確保対策として、**就農見込みのある農家子弟の進学**に必要な資金の借入に対する利子助成対策を講じ、後継者の確保と経営負担の軽減を図ることを目的として行っております。

農協で手続きされた国の教育ローン及び農協教育ローンの借入を行った組合員及びその家族が助成対象者です。

	国の教育ローン	農協の教育ローン
利子助成対象	<b>就農予定の農家子弟に対する借入金</b>	
助成対象資金融資限度額	200万円以内	
助成利率	設定金利相当（無利息）	
助成期間	5年間（60ヶ月）限度	

お問い合わせは、営農部 営農企画課へ TEL 88-2232（直通）



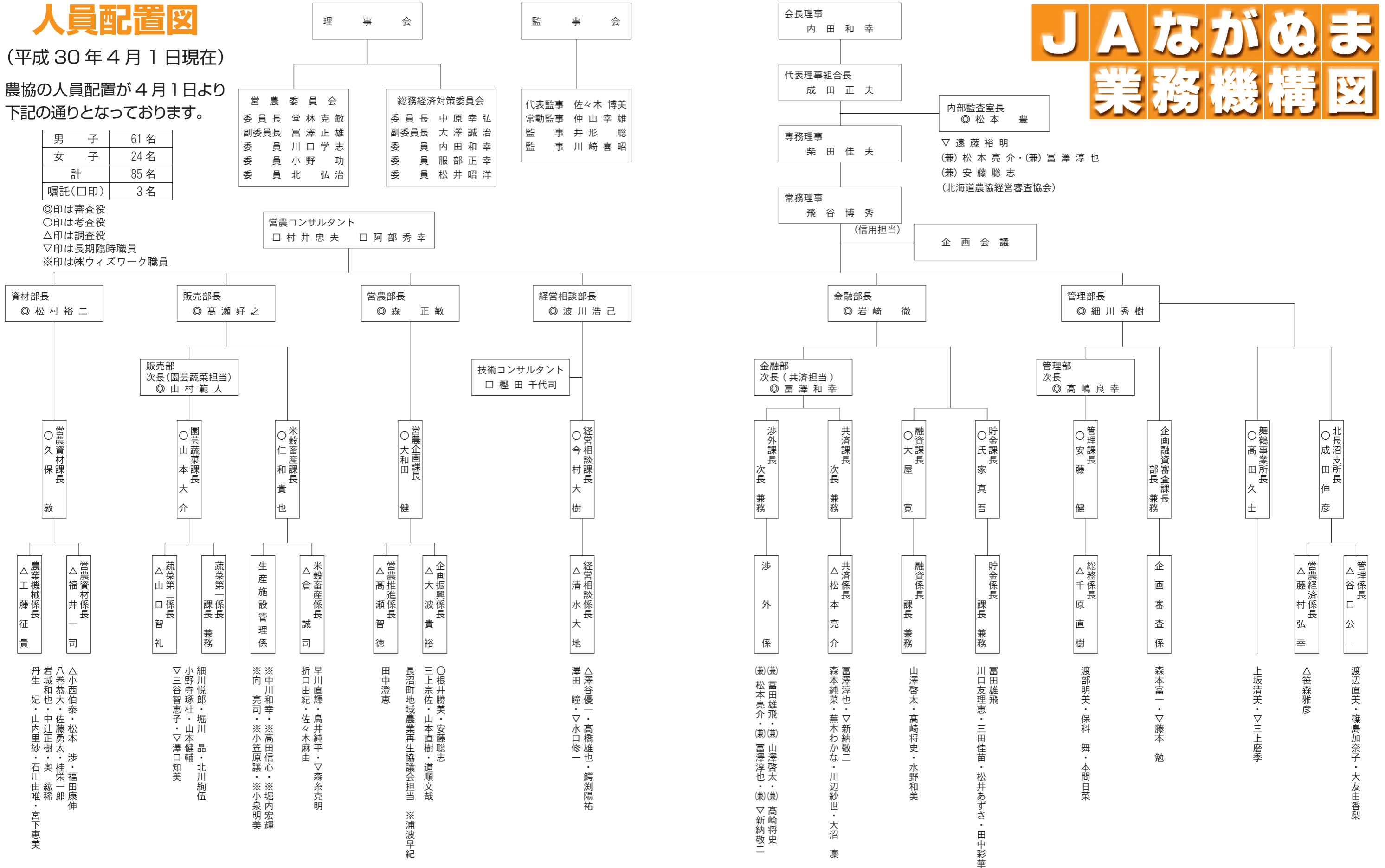
# 人員配置図

(平成30年4月1日現在)

農協の人員配置が4月1日より下記の通りとなっております。

男子	61名
女子	24名
計	85名
嘱託(口印)	3名

- ◎印は審査役
- 印は考査役
- △印は調査役
- ▽印は長期臨時職員
- ※印は㈱ウイズワーク職員



# JAながぬま 業務機構図

# 人事異動

(平成30年4月1日付)

松本 豊 内部監査室長(管理部統括部長兼企画審査室長)

松村 裕二 資材部長(管理部金融部長兼渉外課長)

森 正敏 営農部長(営農経済部資材部長)

岩崎 徹 金融部長(営農経済部営農部長)

波川 浩己 経営相談部長(管理部経営相談次長兼経営相談課長)

富澤 和幸 金融部次長(共済担当)兼共済課長兼渉外課長(管理部共済課長兼共済係長)

高嶋 良幸 管理部次長(管理部総務課長)

山村 範人 販売部次長(園芸蔬菜担当)(営農経済部園芸蔬菜課長)

成田 伸彦 北長沼支所長(北長沼支所管理営農経済課長兼管理係長)

今村 大樹 経営相談部経営相談課長(管理部ウイズワーク出向・課長待遇)

安藤 健 管理部管理課長(管理部総務課考査役兼経理電算係長)

大屋 寛 金融部融資課長兼融資係長(管理部金融課融資係長兼企画審査室企画融資審査課企画審査係)

山本 大介 販売部園芸蔬菜課長兼蔬菜第一係長(営農経済部園芸蔬菜課園芸蔬菜係長)

根井 勝美 営農部営農企画課考査役(北長沼支所管理営農経済課考査役)

谷口 公一 北長沼支所管理係長(北長沼支所管理営農経済課営農経済係調査役)

高瀬 智徳 営農部営農企画課営農推進係長(管理部共済課共済係兼渉外課渉外係)

松本 亮介 金融部共済課共済係長兼渉外課渉外係兼内部監査室内部監査係(営農経済部営農企画課企画振興係)

山口 智礼 販売部園芸蔬菜課蔬菜第二係長(営農経済部園芸蔬菜課園芸蔬菜係)

笹森 雅彦 北長沼支所営農経済係調査役(営農経済部営農資材課営農資材係調査役)

小西 伯泰 資材部営農資材課営農資材係調査役(営農経済部営農資材課)

澤谷 優一 経営相談部経営相談課経営相談係調査役(管理部経営相談課経営相談係)

富澤 淳也 金融部共済課共済係兼渉外課渉外係兼内部監査室内部監査係(管理部共済課共済係兼渉外課渉外係)

福田 康伸 資材部営農資材課営農資材係(営農経済部園芸蔬菜課園芸蔬菜係)

安藤 聡志 営農部営農企画課企画振興係兼内部監査室内部監査係(営農経済部営農企画課企画振興係)

早川 直輝 販売部米穀畜産課米穀畜産係(営農経済部営農企画課営農推進係)

鰐淵 陽祐 経営相談部経営相談課経営相談係(営農経済部米穀畜産課米穀畜産係)

北川 絢伍 販売部園芸蔬菜課園芸蔬菜係(営農経済部営農資材課営農資材係)

大友由香梨 北長沼支所管理係(営農経済部園芸蔬菜課園芸蔬菜係)

上坂 清美 舞鶴事業所(管理部付)

本間 日菜 管理部管理課総務係(管理部金融課貯金係)

奥 紘稀 資材部営農資材課営農資材係(北長沼支所管理営農経済課営農経済係)

山本 直樹 営農部営農企画課企画振興係(舞鶴事業所)

田中 彩華 金融部貯金課貯金係(北長沼支所管理営農経済課管理係)

梶田千代司 技術コンサルタント(営農コンサルタント)

**農協職員資格試験合格者**

**農協内部監査士**

内部監査室長 松本 豊

金融部共済課共済係 兼 渉外課渉外係 兼 内部監査室内部監査係 富澤 淳也

金融部共済課共済係長 兼 渉外課渉外係 兼 内部監査室内部監査係 松本 亮介

営農部営農企画課 企画振興係 兼 内部監査室内部監査係 安藤 聡志

**営農指導員**

経営相談部経営相談課 経営相談係 高橋 雄也

# 退職職員

(平成30年3月31日付)

永年のご勤続  
ありがとうございました

北長沼支所長 伊藤 盟

# 新規採用職員

(平成30年4月1日付)

営農部営農企画課企画振興係  
道順 文哉

栗山町出身 22歳  
趣味 音楽鑑賞  
一日でも早く仕事を覚えて、組合員の皆様から信頼される職員になれるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

資材部営農資材課営農資材係  
桂 栄一郎

長沼町出身 19歳  
趣味 スポーツ観戦  
昨年農協学校で身につけたことを生かして、仕事や様々なことに積極的に取り組んでいくように頑張りたいです。よろしくお願ひします。

資材部営農資材課営農資材係  
宮下 恵美

栗山町出身 18歳  
趣味 音楽鑑賞・読書  
一日でも早く仕事を覚え、組合員の皆様のお力になれるよう頑張りたいです。至らぬ点も多々あるかと思いますが、よろしくお願ひいたします。

# 定年退職者に係る再雇用職員

管理部企画融資審査課 企画審査係 藤本 勉

営農経済部営農資材課 営農資材係 久保 優子 (旧姓渡邊)

営農経済部営農企画課 考査役 窪田 親伸

北長沼支所長 伊藤 盟

# 家の光

「家の光」は毎日の生活に役立つ、家族みんなが楽しめる月刊誌です。

**購読しませんか?**



年6回別冊付録が付きます!

料理や健康、野菜作りなどバラエティーに富んだテーマをお届け!

※写真の別冊付録は28年のものです。

人・JA・地域が元気 定価(税込)

**家の光**

●普通月号 617円  
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円  
●第一・第二別冊付録付き12月号 1,008円

お申し込み先 営農部 営農企画課 TEL88-2232

お申し込みは

## 理事会報告 - 第2・3回 -

《平成30年3月9日開催》

### 〔議案〕

- 第1号 資産査定結果の報告について
- 第2号 信用事業規程の一部変更について
- 第3号 生乳受託規程の一部変更について
- 第4号 平成30年度子会社事業計画について
- 第5号 平成30年度事業計画について
- 第6号 総代会の開催及び提出議案について
- 第7号 組合員の資格変更並びに出資金減口について

### 〔報告事項〕

1. 行事報告事項(各委員会)について
2. 労働保険事務組合の平成29年度徴収・納付状況について
3. 平成30年度年間予約購買について
4. その他

《平成30年3月19日開催》

### 〔議案〕

- 第1号 決算自治監査講評について
- 第2号 平成29年度JA全国監査機構に係る監査報告について
- 第3号 平成29年度決算書類の承認について
- 第4号 平成29年度内部審査における年間業務活動の報告について
- 第5号 通常総代会の招集について
- 第6号 平成30年度監事監査計画・内部審査計画及び経営定期点検実施計画の策定について
- 第7号 道常例検査に係る農業協同組合検査指摘事項に対する改善状況等の報告について

### 〔報告事項〕

1. 会議行事報告について
2. 総体的なリスク管理について(平成29年度末)
3. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組合員数

組合員 1,649名  
 正組合員 (858名)  
 准組合員 (791名)  
 正組合員戸数 738戸

## 農協の動き 2/28~3/19

### 2月

- 28日 空知地区共済推進委員会 於 空知農業会館
- 28日 長沼町甜菜振興協議会定期総会 於 農 協

### 3月

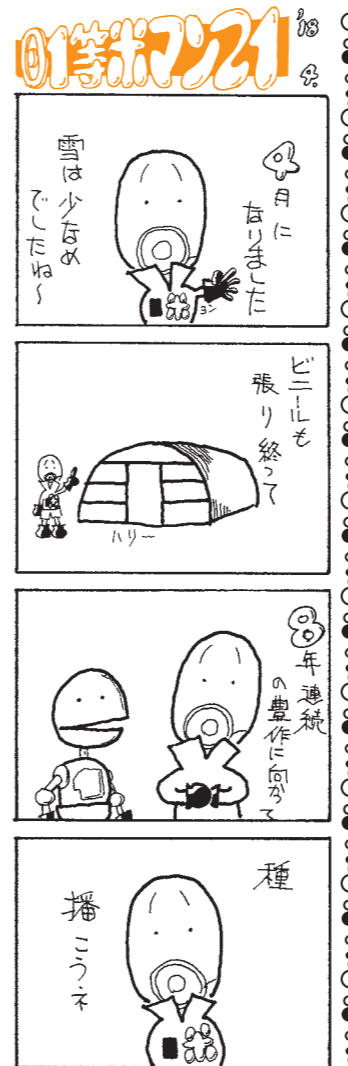
- 1~7日 決算自治監査 4日間 於 農 協
- 2日 岩見沢地方法人会長沼農業地区会事業報告会 於 農 協
- 6日 営農委員会 於 農 協
- 6日 総務・経済対策委員会 於 農 協
- 6日 タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 於 札 幌 市
- 7日 国道中央地区土地改良期成会通常総会 於 ながめま土地改良区
- 7~9日 年金友の会温泉湯治 於 登 別 市
- 8日 春の農機具展示即売会 於 資材センター
- 8日 土地連空知支部理事会・全体会議 於 深 川 市
- 9日 子会社経営協議会 於 農 協
- 9日 理事会 於 農 協
- 9日 空知管内JA全体常参総会議 於 空知農業会館
- 13日 北海道農業協同組合中央会通常総会 於 札 幌 市
- 13日 北海道厚生農業協同組合連合会臨時総会 於 札 幌 市
- 13日 空知管内JA組合長会議 於 札 幌 市
- 15日 監事会 於 農 協
- 16日 ながめまクリーンライス生産協議会総会 於 農 協
- 16日 ながめま麦・大豆生産流通協議会総会 於 農 協
- 19日 理事会 於 農 協

食と農  
ひらく未来へ確かな目



食農のページがもっと楽しく  
食農教育の知識がいっぱいつまっています。

購読のお申し込みはJAへ THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS **日本農業新聞**



## 地域農業を担う 熱き青年たちとともに!

JAグループ 東の光協会

表紙は毎月全国の青年農業者が登場します。

- ✓タイムリーな農業情勢・農業政策をわかりやすく!
- ✓活動事例やリーダーのレポートで、JA青年組織の活動の活性化をバックアップ
- ✓生産・販売の参考となる流通や消費のトレンドをレポート
- ✓今までもこれからも地域農業の担い手の味方!!

年2回は別冊付録付き

定価(税込)  
 ●普通月号 606円  
 ●付録月号(4・11月号) 668円

食と農のウェブマガジン「pikarin(ピカリン)」で、「若きリーダーの背中」のバックナンバーを掲載しています。また、読者と編集部が交流するフェイスブックも開設しています。

お申し込み先 営農部 営農企画課 TEL88-2232

## 園芸蔬菜課事務所の移転について

園芸蔬菜課職員の事務所を本所事務所から野菜集荷場に移転いたします。

移転時期は 4月16日(月)より

お問い合わせ 野菜集荷場 TEL 88-0721  
 または各担当の携帯電話へ

### 桜香る春の美食 emisia SAKURA Fair

30分限定 仙雲

特別コース桜華 3,500円

- 春の旬産物盛り合わせ
- 濃厚シロアヲと生クリーム 桜華ゼリー
- 桜華のフレンチ
- 桜華のデザート
- 桜華の和食
- 桜華の生花
- 桜華の生花
- 桜華の生花
- 桜華の生花

3日イタリアンレストラン・ステラ

ヴァリエタ桜スペシャル 5,000円

- ボンゴレピッコ 桜華ゼリーデザート
- 桜華の生花
- 桜華の生花

桜華ランチコース 2,300円

パスタランチ/ピッツァランチ

ランチ 1,700円 (11時~14時)  
 デザート 1,530円 (11時~14時)

### Cake & Cookie

桜シフォン 500円  
 桜クッキー (1枚150円/3枚セット) 420円

桜のパウンドケーキ 200円  
 桜の生花を生地に練り込んだ、桜が香るふんわりもっちり食感のパウンドケーキ。

### Cocktail & Sweets

桜のカクテル 500円  
 桜の花をグラスに浮かべた春らしい爽やかな味わいのカクテル。

桜デザート 600円  
 (ミニ桜餅・桜アイス・桜華)

私たちは、美味しく安全なJAながめま・ななつぼしを標準使用し、その他農作物も適時に利用してまいります。  
 ホテルエミシア札幌 〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央2条5丁目 011-895-8811 (代表)



# 特別金利キャンペーン

※当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきます。  
 ※別途保証機関への保証料がかかります。  
 ※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

## 住宅ローン

住宅の新築に加え、中古住宅購入や修理費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成30年11月30日(金)まで

### キャンペーン金利

3年固定 **0.8%** 5年固定 **0.9%**  
 10年固定 **1.0%**

## リフォームローン

住宅のリフォーム・修理費用等にご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成30年11月30日(金)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.6%**  
 固定金利 **2.0%**

## マイカーローン

自動車(新車・中古車)の購入に加え、車検や修理費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成30年11月30日(金)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.5%**  
 固定金利 **2.0%**

JAカード(一体型)もしくはカードローンのお取引がある方(新規・既契約)は、キャンペーン金利よりさらに0.05%引下げいたします。

## 教育ローン

入学金・授業料だけでなく、アパート等の入居費用等にもご利用いただけます。

### キャンペーン期間

平成30年5月31日(木)まで

### キャンペーン金利

変動金利 **1.7%**  
 固定金利 **2.0%**

詳しくは金融部融資課までお気軽にご相談ください！  
 お問い合わせ 金融部融資課 TEL88-2224

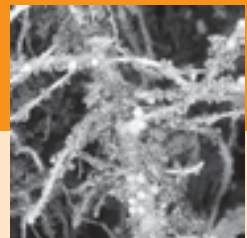
畑に入らないで!

## 「ジャガイモシストセンチュウ」の侵入・まん延防止にご協力を!

### ●ジャガイモシストセンチュウとは?

ジャガイモシストセンチュウは、土の中に存在する害虫で、ジャガイモの根から養分を吸収し、収穫量を減少させてしまい、一度畑に侵入してしまうと、根絶させることは困難で、ジャガイモ生産農家にとっては、大きな問題です。

ジャガイモシストセンチュウは、根の中に侵入しますが、イモに付着することはなく、人が食べても人体への影響はありません。



\*根に付着したシスト(卵の入った袋)  
 写真提供: 中央農業試験場



### ●ジャガイモシストセンチュウが畑に侵入する原因は?

主な原因は、発生地域から靴や自動車のタイヤに付着した土に混入して運ばれるなど、人為的な侵入が考えられます。

### ●侵入・まん延を防ぐには?

- (1) 山菜採りやドライブなどで訪れた場合は、畑の中に立ち入ったり、自動車を乗入れたりしないでください。
- (2) 家庭菜園でジャガイモを植えるときは、正規に販売されている種イモを使用してください。

### ●ジャガイモシストセンチュウはなぜ厄介者?

ジャガイモシストセンチュウは、ジャガイモの根から分泌される物質に反応してふ化します。シスト(卵の入った袋)の中には200個以上の卵が入っており、乾燥や温度変化に強く、シストの状態では20年以上生存する場合もあり、非常に厄介な害虫です。

【お問い合わせ先】 長沼町役場産業振興課農政係 (☎ 88-2111 内線 313)  
 JAながめま園芸蔬菜課 (☎ 88-2228)